

■ 開設年度		■ 開講部局	
2015		共通教育	
■ 科目名			
稲盛和夫のベンチャー企業論			
■ 英語科目名			
Venture company theory of Kazuo Inamori			
■ 前後期	■ 開講区分	■ 科目形態	■ 単位数
後期	毎週	講義	2
■ (2 5 年度以降入学生) 中分類		■ (2 5 年度以降入学生) 小分類	
b. 知力：人文・社会科学		11. 経済・経営を学ぶ	
■ (2 4 年度以前入学生) 大区分		■ (2 4 年度以前入学生) 中区分	
教養科目		人間教育科目	
■ 受講学部学科			
全学部全学科			
■ 担当教員		■ 担当教員所属	
吉田健一			
■ 連絡先 (TEL)		■ 連絡先 (MAIL)	
0 9 9 - 2 8 5 - 3 7 5 3		k5621643@kadai.jp	
■ オフィスアワー (授業時間外の対応)			
随時可 (但し、事前にメールか電話で連絡をください)			
■ 共同担当教員			
■ メインキーワード		■ サブキーワード	
自己の確立			
■ 授業概要 (目的・内容・方法)			
起業を目指す学生に、起業の目的、また起業後、どのようにして会社を成長させていくか、起業に必要なマインド及び会社経営の考え方について、基礎的な理解を図ることを目的とする。			
■ 学習目標			
1. なぜ、起業を目指すのかを明らかにする。 2. 起業家に求められる資質への理解を深める。 3. 起業後の成長に必要な道のりについて理解を深める。 4. 起業の意義を日本経済活性化に向けての視点から理解する。			
■ 授業計画・試験の有無 (1 6 回に分け、回数、授業内容、自学自習等)			
1. はじめに - 日本経済におけるベンチャービジネスの役割 2. 稲盛和夫氏のベンチャー精神 - 京セラ及びKDDIの成長の奇跡を通して 3. ベンチャー成功の条件 1 - 起業の目的を明らかにする 4. ベンチャー成功の条件 2 - 平凡を非凡に変える 5. ベンチャー経営者の資質 - 成功する経営者の要件とは 6. 京都の起業家にみる経営者の条件 7. ベンチャーから中堅企業へ 1 - 販売戦略 8. ベンチャーから中堅企業へ 2 - 技術戦略 9. ベンチャーから中堅企業へ 3 - 財務の健全性 10. ベンチャーから中堅企業へ 4 - 多角化戦略 11. ベンチャーから中堅企業へ 5 - 海外進出 12. ベンチャーから中堅企業へ 6 - M&A 13. ベンチャーから中堅企業へ 7 - 上場 14. 企業家の役割とは - 社会への還元 15. まとめ			
■ 授業外学習 (予習・復習)			
事前に次の時間に説明する部分 (本と要約した冊子の両方) を一読してくること。			

■ 受講要件	■ 成績の評価基準
指定された教科書を必ず購入すること。事前に次の時間に説明する部分（本と要約した冊子の両方）を一読していただくこと。起業に関心があることが望ましい。真面目に全ての回を受講する覚悟のある方。	毎回のフィードバックシートの提出（50％）、期末レポート（50％）。レポート提出の要件は3分の2以上の出席。
■ 教科書	■ 参考書
書名：『稲盛和夫の経営塾 Q&A高収益企業のつくり方』 著者等：稲盛和夫 出版社：日本経済新聞社 出版年：2007年 ISBN：13 - 978-4532194253	なし
■ 地域志向科目の区分（平成27年度入学生用）	■ 地域志向科目の領域
■ その他	
受講する気のない人は受講登録をしないでください。	